

No.280



青森県理学療法士会ニュース

第35回 日本理学療法士協会総会および代議員会報告

日 時 平成 18 年 5 月 24 日 (水) 13:00 ~ 19:08

場 所 前橋商工会議所

案 件 総会資料参照

出 席 伊藤和夫、相馬光明

標記の会議報告を致します。13時、副会長の開会挨拶、中谷会長の挨拶が行われました。その後、事務局長から、本総会は成立していない旨の報告がなされました（代議員会は定数 118 人に対して、113 名の参加で成立はしているものの、総会出席者は 188 名、委任状の数が 6,014 名分しか集まらず、不成立でした。協会ホームページに詳細が掲載されています、6月1日付）。

議事に先立ち、恒例の協会賞授賞式が行われ、当士会の對馬均先生が受賞されました（先生の喜ばしい表情がとても印象に残っています。おめでとうございます）。

さて、議長からは、総会は不成立であり、質疑意見交換は集会として取り扱う旨の報告がされました。事務局長から 6月17日（土）13時から総会を予定したい、場所は後日連絡（当初は協会会館でしたが）とのことでした。また、山形士会からは中間法人取得の報告がされました。

事業報告は中谷会長が、財務報告は丸山事務局長が、監査報告は旭監事がそれぞれ行いました。代議員会、総会（集会）は従来どおり交互に行われました。以下、代議員会、総会をつうじて出された意見等について議事に従って簡単にまとめて述べます。

- ・ 総会不成立の原因と今後の対応について；これについては、委任状の確認作業が遅れたこと、委任状を会員個人宛に出したので施設ごとの回収がはかどらなかったと説明されました。
- ・ 国庫補助プロジェクトなど備考欄にコメントがない；その他にも備考欄の説明不足が指摘され、今後改善を行うこととなった。
- ・ 予算と決算額が大幅に差異がある（繰越が多）；昨年の総会でも指摘された。約 5 億円の予算のうち繰越金が約 1 億円である。
- ・ 10 万人プロジェクトの決算内容について；500 万円は実質上一部以外はまだ未払い。2 年間のプロジェクトであり、今年度再度報告する。
- ・ 専門部での各研修会にも監査が必要ではないか；1000 万円規模になっているので。
- ・ 選挙方法について；これまでも議論された。来年の選挙方法は郵送投票となった。
- ・ 連盟との関係と活動強化について；かなり連盟への期待意見が出されました。政治連盟に入って頂きたい、1000 万円を貸し付けては、など具体的な意見も出されていました。

理事会提案議題では、総会議事運営規定と代議員会議事運営規定は承認されました。選挙方法は総会資料にあるように、次年度は郵送による投票で、具体的には選挙管理委員会が検討することになりました。また、名誉会員 3 名は承認、学術大会も、42 回新潟、43 回福岡、44 回東京と決まっています。士会提案議題の中で、今回の診療報酬改訂に関する経過報告が日下副会長からなされました。

18 年度事業計画と予算については、18 時 20 分時点で提案報告されました。昨年同様新潟県士会からは義援金の使用報告があり、総会は 19 時 08 分に終了いたしました。以上かなり簡素な報告ですが、“不成立”という前代未聞の総会でした。組織拡大と診療報酬改定により事務局機能がやや停滞したような感があります。また議案書に不備や説明不足も多く、これまでの経過を理解している一部の人以上にはなかなか分かりにくい内容のものもあります。会員証導入の件など、さまざまな分野でまだ課題が残されているようです。役員体制や組織運営の方法がまた議論になりそうです。今後の協会活動への組織率の低下が懸念されます。（伊藤報告）

平成18年度第2回青森県理学療法士会理事会議事録要約

日 時：平成18年6月23日（金）午後6時30分～9時

場 所：青森県立保健大学

出席者：伊藤和夫、相馬光明、川口 徹、小村 博、澤田隆憲、山谷光仁、後藤明教、梅村孝博
三浦時男、山田 伸

案件：

・報告事項

1)平成18年度代議員会・総会報告（協会よりの報告書参照）

- ・定期総会は、出席者数が少なく成立しないため、6月17日に開催となった。
- ・役員選挙の方法を来年度は郵送投票とする。
- ・診療報酬・介護報酬改定に関して今までの経緯と今後の対応について検討。
- ・来年度も、まだ養成校は十数校増える予定である。

2)その他

- ・後援依頼 第8回弘前脳卒中カンファランス 6月9日開催
日本サーモロジ学会第23回大会 6月23日～24日開催
第13回青森リウマチ・ケア研究会 8月19日開催
平成18年度北海道・東北リウマチのケア研修会 9月2日開催

・協議事項

1.各部局より

1)事務局

- ・新入会員は31名、士会員総数376名（6月23日現在）
- ・会員証作製者は117名（6月12日現在）と、まだ士会員の3割程度なので、今後も会員証の作製を促進する。
- ・弘前大学保健学に関する大学院（博士課程）設置の要望書を提出した。
- ・障害者自立支援法に伴う障害程度区分審査会委員の推薦依頼があり対応した。

2)学術局

- ・特別講習会 10月21日（土）～22日（日）弘前大学医学部保健学科に於いて開催
テーマ「関節疾患の運動療法」 講師 石井慎一郎 先生
- ・現職者講習会 9月15日（金）～17日（日）県立保健大学に於いて開催
テーマ「PNF体幹へのアプローチ」講師 高橋 護 先生
- ・第2回士会研修会は「行動変容を生むコミュニケーションアプローチ」で検討。

3)社会局

- ・診療報酬・介護報酬改定に対応して研修会を開催したが、その後の問い合わせに対応。

4)外交局

- ・健康祭り等で利用するボールペンを作製した。
- ・理学療法週間に向け、各施設へポスター等を配布。

5)組織検討委員会

- ・支部設立準備のため委員会7月下旬か8月上旬に開催する。
- ・支部定款等は案が出来ているので、今後、支部事務局の任をある程度、明確にする。

第24回東北理学療法士学会演題募集の期限迫る！！

第24回東北理学療法士学会
学 会 長 伊藤 和夫
準備委員長 梅村 孝博

青葉若葉のみぎり、皆様にはますますご健勝のほどお喜び申し上げます。いつも格別なお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

今回、第24回東北理学療法士学会を今年11月11日(土)、12日(日)の2日間にわたり、八戸市で開催する運びとなりました。

本学会のテーマを「新たな介護保険制度下における理学療法」とし、改訂された介護保険下での理学療法(士)について大いに議論して頂き、また、学会本来の目的でもあります研究発表を活発に討議・意見交換をしていただけますよう準備を進めております。

今回は青森県で開催される学会でもあり、**期限も7月11日(火)の午後6:00まで**と迫っておりますので、県士会員の先生方から多数の演題をいただきたいと存じます。その他学会の詳細、最新情報等は青森県士会ホームページ内のご案内しておりますので、確認していただければと存じます。

本学会を盛大に開催できますよう学会長始め準備委員共々準備を進めてまいりますので、是非県士会員皆様の多数のご参加、演題の応募をお願いしたいと存じます。

問合せ先：東北メディカル学院 理学療法学科 庭田幸治(学術局々長)

TEL 0178 - 61 - 0606 FAX 0178 - 61 - 0034

E-mail : k-niwata@rinken.ac.jp

青森県理学療法士会ホームページ : <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/ptaomori/>

新入会員紹介(青東・むつ下北、三八・上十三地区)

= 青東・むつ下北地区 =

浪打病院、青森県立保健大学大学院

久保 貴裕

本年3月に青森県立保健大学を卒業し、青森県立保健大学大学院に進学しました。現在は、大学院に通いながら、非常勤の理学療法士として緊張感を持ちながら働いています。

私の出身地は北海道函館市です。4年前に青森県立保健大学に入学した時、初めて実家を離れる私にとって4年間は長く、理学療法士になるのはまだまだ先のことだと考えていました。しかし、大学院への進学、さらに仕事をしている現状に、時の流れの速さを実感させられています。

国家試験の合格が決まってから2ヶ月以上が経過しましたが、まだまだ学ぶことが多く、新鮮な気持ちで日々過ごしています。5月の研修で学

んだことを心に刻みつつ、今後さらに学び続け、日々努力を続けていこうと考えていますので、よろしく願います。

東通村診療所、老健のはなしょうぶ
四ツ谷 隆輔

こんにちは、四ツ谷隆輔(りゅうすけ)です。青森県立保健大学を卒業して、4月から地元の東通村に勤務することになりました。現在は、東通村診療所と老健『のはなしょうぶ』とを兼務しています。年齢は22歳、趣味はバレーボール、ボーリング、スキーです。では、近況を少し...

就職してからは、なかなか定期的に運動することが無く、歓迎会や反省会、懇親会などで、おいしい料理を食べてお酒を飲むような機会が増えま

した。そして、私の腹囲は徐々にふくよかに...これじゃまずいということで、毎日体操をすることを日課とし、最近では職場の方々を中心にバレーボールチームを結成しました。そして、いざバレーをやってみたところ、自分のイメージ通りに体が動いてくれないのです。久しぶりにやったとはいえ、とてもショックでした。

ということもありまして、今年度の私の目標を発表します。『1.引き締まった体になる 2.バレーボールの感覚を取り戻す』以上の二つを目標にして、身も心も健康な状態で理学療法を提供できるように頑張りたいです！宜しくお願いします。

むつりハビリテーション病院 岡田 晃
はじめまして。むつりハビリテーション病院の岡田晃と申します。この春、北海道大学医療技術短期大学部を卒業して地元の下北に戻ってきました。出身は旧川内町です。

理学療法士となって1年目ですが、顔に似合わずハードボイルド小説とインターネットを愛する35歳、体重は0.1tです。青森県に戻るのも16年ぶり、変化の少ない下北でも右も左もわからない状態です。

地元のことに増して、理学療法士としての知識や技術の不足は痛感しております。皆様にご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、何卒、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。年下の先輩方も多いと思いますが、どうかお気軽に声をかけてください。

あおもり協立病院 山口 紫穂

こんにちは！1982年3月13日に青森市で生まれました、A型の女です。現在、24歳になった私は、あおもり協立病院に勤務しています。それ以前は、聖隷三方原病院（静岡）に1年9ヶ月ほど滞在していました。そこは、何もかもがあたりかたかく、居心地良く、離れた当初は寂しいものでした。しかし、青森に戻ってきたことで、これからはいろいろな人間と出逢い、笑い、泣いて、成長していきたいと想う今日この頃です。昔から、若干人見知りの私ではありますが、何卒宜しくお願い致します...

あおもり協立病院 八代 典子

はじめまして。あおもり協立病院の八代典子です。出身はむつ市でこの3月に新潟県長岡市にある晴陵リハビリテーション学院を卒業しました。新潟では素晴らしい仲間や先生方に出会う事

ができ充実した学校生活を送る事ができました。一方では地震・水害・豪雪と様々な災害に見舞われ、ついてないと思った事もありましたが、今では良い経験だったと一回り大きくなって青森に戻ってくる事ができたと思っています。

まだまだわからない事だらけで戸惑ってばかりですが、一步ずつ確実に成長していきたいと思っていますのでご指導をよろしく願いいたします。

あおもり協立病院 三上 啓全

はじめまして。この春からあおもり協立病院の方に勤務している三上啓全です。ミカミケイゼンと読みます。お坊さんに命名されたのですが、実家は五所川原市の一般家庭で、決してお寺ではありません。干し餅が有名です。が、お腹が弱い家系ですので食べません。最近はお腹のためにヤクルトを一生懸命飲んでます。お金がたまったらヨーグルトを作る機械を買いたいです。

話は変わるのですが、学校は北海道大学を卒業してきました。一番の思い出は、テスト前日に台風がきて、強風のあまり家の窓ガラスが飛ばされてしまったことです。面白かったです。

3年ぶりに帰郷し、市町村合併もあり、わからないことが多くありご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがよろしく願いいたします。

平元会特別養護老人ホーム正寿園

工藤 真大

私は今年から、青森市にある特別養護老人ホーム「正寿園」で働いています、工藤真大と申します。出身は青森県で、福島県の専門学校を卒業してきました。

現在は臨床現場で日々自分の力不足を実感していますが、今後も養成校で学んだ事を活かしながら、より多くの新しい知識・技術を学んでいけるよう努力していきたいと思っています。また、私が働いている施設では現在まで理学・作業療法士がいなかったため、今後は理学療法士の行う業務についての理解を得つつ、他職種・分野の方々との連携をより強めていけるよう努力していきたいと思っています。いろいろな面で未熟ではありますが、どうぞよろしくお願い致します。

青森慈恵会病院 堤 絢菜

はじめまして、青森慈恵会病院の堤です。出身は青森県立保健大学で、生まれてからこれまでずっと青森市民です。大学を卒業してから早3ヶ月が経ち、「学生って夏休み2ヶ月もあるんだっけ～」なーんてことは考えずに社会人として

のすばらしさを感じつつ、新人 PT としていろんな汗をかきながら、患者さんから勉強させていただき毎日過ごしています。今後さまざまな場面でお世話になるとと思いますが、ご指導の程よろしくをお願いします。

青森慈恵会病院 中西 慎吾

青森慈恵会病院の中西慎吾です。青森県むつ市出身です。何とか今年 3 月に弘前大学医学部保健学科理学療法学専攻を卒業させていただき、無事ライセンスを取得することができました。理学療法士としての仕事は、先輩のスタッフの方々と患者さんから学ぶことばかりで、知識と経験のなさを痛感している毎日です。これからは塩分と飲酒量を減らして体調管理に気をつけながら、毎週日曜朝 3 時から釣りは欠かさないようにして、がんばって仕事をしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。

青森慈恵会病院 須郷 磨衣子

青森慈恵会病院リハビリテーション科の須郷磨衣子です。多くの新人 PT の方に比べ少々(?)年

がいているせいか、要領が悪く、失敗ばかりです。でも、とにかく患者さんには一生懸命・誠実に接しようと思ひながら日々過ごしています。研修会などでお会いする機会があると思ひますが、これからよろしくお願ひします。

青森慈恵会病院 川田 充顕

今年 4 月から青森慈恵会病院に入社しました。仕事を始めてから早 3 ヶ月が経とうとしていますが、仕事には徐々に慣れ社会人になったと自覚してきました。出身は青森県五所川原市、五所川原育ちです。高校時代に進路で悩んでいた時、友人や看護師である母に理学療法士の存在を教えてもらい、はじめは本当に軽い気持ちで仙台の養成校に入学を決めました。そしてその養成校時代に本当にやりがいのある、頑張らなければという気持ちに変わりました。理学療法士という職業に偶然出会い、やってみよう、やってみたいと思えたこと、偶然が重なり私が理学療法士になったことが運命のように思えます。そしてこれから仕事、勉学に励み、続く限りやっていこうと思っています。これからも是非よろしくお願ひ致します。

= 三八・上十三地区 =

シルバー病院 小野寺 遊

シルバー病院の小野寺遊です。出身は岩手リハビリテーション学院で、社会人入試で入学して現在 28 歳になります。私は現在の仕事につく前は、神奈川県でリハビリの仕事とかけ離れた不動産の営業の仕事をしていました。仕事柄、様々なお客さんと会話ができ、仕事に対する不満や愚痴をこぼす方が多い中、ある日 PT の仕事についているお客さんが来て、すばらしい仕事で大いにやりがいを感じているとの話を聞きました。それが PT を目指す第一歩でした。10 年ぶりに八戸に戻ってきたので、地元で貢献できるように心機一転、日々勉強しながら励んでいきたいと思っています。そして、もう少し仕事がなれてきたら、昔やっていた音楽の趣味を復活させたり、スポーツでは野球、冬にスノーボードをやったりしていきたいです。

シルバー病院 橋場 龍進

シルバー病院の橋場龍進です。出身地は岩手県久慈市です。高校卒業後、岩手リハビリテーション学院を卒業しました。バスケットが大好きで専門学校を卒業するまでやっていました。現在は、仕事を覚えるのに精一杯の状況でバスケットはやっていま

せんが、後々どこかの一般のクラブに入りたいと考えています。もしくは、地元の友人とチームを作ろうかと思っています。ということで、バスケット仲間を募集します。気が向いたらいつでもシルバー病院に連絡下さい。また、シルバー病院には新人教育プログラムの懇親会に出現した『水道マン』こと、『木村将大』もおりますので気軽に声を掛けてあげて下さい。

社会人としても理学療法士としても、まだまだヒヨコの子のため皆様には色々とお世話になることがあると思ひます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

シルバー病院 木村 将大

はじめまして、シルバー病院理学療法士の木村将大と申します。私は、八戸市出身ですが、八戸市の高校を卒業後、東京の専門学校へ行きました。慣れた生活環境の中でのほほんと育った私にとって東京は慣れない生活で未知の世界でした。東京では、様々な人と触れ合いながら友達が増え、積極的な性格へと変身しました。理学療法士としてはまだまだ未熟ですが、これから皆さんと触れ合い、お酒など 1 杯頂きながら色々なお話が出来ればと思ひているのでどうぞ宜しくお願ひ致します。

シルバー病院 中村 明子

はじめまして、シルバー病院の中村明子です。生れも育ちも八戸市で、出身校は青森県立保健大学です。PTとして働きだして約3ヶ月が経ちました。徐々に仕事環境に慣れてきたものの、分からないこと・戸惑うことが多く、1日1日を過ごすことで精一杯です。

趣味は旅行と映画鑑賞です。現在、旅行に行きたいと思っている所はヨーロッパかアジアです。おすすめの国・場所があれば是非教えて下さい。最近観た映画は“LIMIT OF LOVE 海猿”です。とてもおすすめなのでまだ観ていないという方は是非見て下さい!!!

これから皆様にお世話になることと思いますが、精一杯頑張りますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

シルバー病院 中西 祐子

はじめまして。シルバー病院の理学療法科所属の中西祐子です。出身は八戸で三年間盛岡の岩手リハビリテーション学院で学んで帰ってきました。盛岡では、1人暮らしをしていたので実家では楽をしています。

最近、挑戦していることがあります。それは、自動車の免許取得中です。3月から自動車学校に通っているのですが、勤務後の1時間教習をうけているので未だに通っています。しかし、6月25日にいよいよ卒業検定を受けます！道路の真ん中でエンストしたことやS字カーブで何度も脱輪したこと、方向変換でポールに激突したことなど思いだすとよくここまで頑張ったという自分と、自分には運転能力がないと不安に思いながら検定の日を待っています。早く免許を取得しドライブしたいと思っていますが、不安が大きいですので、みなさん運転技術を教えてください。そして一緒に遊びにいきましょう！これから、未永くよろしくお願い致します。

シルバー病院 中里 愛子

はじめまして。シルバー病院の中里愛子です。出身学校は盛岡の岩手リハビリテーション学院です。出身は八戸市です。

趣味は映画鑑賞です。最近見たい映画は「LIMIT OF LOVE 海猿」です。ずっと見に行こうと思っているのですが、まだ見に行けません。見に行く前に終わってしまわないように早く見に行こうと思います。

これから、いろいろ勉強して一人前のPTになれるように頑張りますので、よろしくお願い致します。

美保野病院 蝦夷森 麻美

はじめまして。7月より美保野病院改め総合リハビリ美保野病院に勤めています新人の蝦夷森麻美です。出身は北海道？と思われる方もいると思いますが、岩手県二戸市です。福島県にある郡山健康科学専門学校を卒業し、八戸市にやって来ました。

現在、理学療法士としても社会人としても分からないことばかりでパニックの毎日ですが、少しずつでも理学療法士として社会人として成長していけるよう努力していきたいと思いますので、ご指導・ご鞭撻の程をよろしくお願い致します。

杏林会介護老人保健施設リハビリパーク 西上床 誠

私は今年3月に岐阜県の平成医療専門学院（前：岐阜リハビリテーション専門学院）を卒業し4月より八戸市小中野にあります介護老人保健施設リハビリパークに勤務しております。働きはじめて2ヶ月が過ぎ、職場の環境にも少し慣れてきましたが、理学療法士として利用者様やご家族様に接することの重み、責任、プレッシャーを実感しています。トランスファー一つにも汗をかきながら日々の業務に取り組んでいます。東京都町田市で生まれ、高校卒業後10年間社会人を経験し、千葉、神奈川、北海道、岐阜と引越しをくり返し青森県にたどり着きました。青森県は美しい自然やゆったりとできる温泉などが数多くあり、休日は楽しみたいと思っています。お世話になります折には、どうぞよろしくお願い致します。

三沢市立三沢病院 橋本 友恵

はじめまして。三沢市立三沢病院の橋本友恵です。今年、東北文化学園大学を卒業しました。出身地はむつ市です。

4月から三沢市に住んでいますが、街を歩くと外国の人が多いなあと実感します。せっかく三沢市に住んでいるのだから、少しは英語を話せるようになりたいと思っています。仕事や人生、まだまだ分からないことがたくさんありますが、少しずつ勉強していきたいと思っています。皆様よろしくお願い致します。

国立病院機構八戸病院 内澤 康弘
国立病院機構八戸病院に勤めている内澤康弘です。年齢 22 歳，出身は岩手県洋野町、出身校は北海道千歳リハビリテーション学院です。

働きはじめ徐々に体の方は慣れてきたところではありますが、頭の方では勉強不足で苦労してい

るところです。これから研修会や講習会、学会などでお世話になることもあると思いますが、その時は勉強させていただきたいと思っていますのでご指導のほどよろしくお願い致します。今はワールドカップのせいで夜も眠れませんが今後も頑張っていきたいと思っています。

各部局通信

【学術局通信】

理学療法研究第24号（2007年3月発行予定）の投稿募集のご案内

理学療法研究第24号（2007年3月発行予定）の原稿を募集しております。投稿をご希望される方は、理学療法研究第23号の投稿規定および執筆要項P59～61をご覧ください、締め切り日までに原稿を下記、投稿先に郵送にてお送りください。なお、投稿原稿の保存メディアについては、校閲後に改めて提出していただきますので、その旨よろしくお願い致します。

- ・ 投稿締切日：2006年9月29日（金）必着
- ・ 投稿先、問い合わせ先：
〒030-5805 青森市浜館字間瀬58-1
青森県立保健大学健康科学部理学療法学科内
青森県理学療法士会学術局 学術編集部 小田桐愛 宛
TEL:017-765-2098 FAX:017-765-2099 E-mail: a_odaqiri@auhw.ac.jp

【財務部通信】

17年度会費納入について

次の方は、下記へ振込お願いします（6月23日現在）

瓜田 一貴 23,000 円
岩井 和広 11,000 円のみ

士会費 12,000 円の振込先 振込み手数料 210 円
みちのく銀行 黒石支店 店番 024 口座番号 0117013
名義名 青森県理学療法士会 代表者 佐藤 洋
名前だけをATMにて入力してください。

協会費 11,000 円の振込先 振込み手数料 120 円
郵便振替で 口座番号 00130-3-78642
加入者名 社団法人 日本理学療法士協会

通信欄に

記入例 [平成17年度会費 1名分 佐藤洋 8692] 協会会員番号
と記入して下さい。払込人住所氏名は、施設名の住所氏名で結構です。

18年度会費納入について

クレジット付会員証の発行が不能の方へ

会費については自動引落しを使用して頂く予定になっていますが、手続きの開始が6月以降になります。

会員証の詳細は協会のホームページにも載っていますので、是非ご覧下さい。

不明な点は 国立青森病院 リハビリテーション科
佐藤 洋

TEL 0172-62-4055(271)

E-mail rehab@aomori.hosp.go.jp

(リハ科全体のアドレスのため、本文中に宛名が必要)

【ニュース編集部通信】

原稿受付に関するお知らせ

中弘南黒・西北五ブロック担当藤田先生宛でのメールアドレスが下記の通り変更となっております。連絡先をお確かめの上、お問い合わせまたは原稿の送付をお願い致します。ご不明な点につきましては、編集部長またはブロック担当者までお問い合わせください。

次回の原稿締切は、平成18年7月20日(木曜日)です。

原稿を依頼された方、もしくは掲載記事をお持ちの方は、次頁の各支部担当にフロッピーディスク、FAX、E-mailのいずれかにて、送付して下さい。

青森県士会ホームページアドレス

<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/ptaomori/>

§ ニュース編集部ブロック担当者 §

東青・むつ下北：工藤 寛教（あおもり協立病院）

〒030-0847 青森市東大野2丁目1番地10号 TEL 017-762-5500 FAX017-729-3260

E-mail: celeste_urg1@mail.goo.ne.jp

(電話・FAXは病院、メールアドレスは工藤先生個人のもので、ご注意ください。)

三八・上十三：川口 恵理（シルバー病院）

〒039-1161 八戸市河原木字八太郎山10-444 TEL 0178-28-4000 FAX 0178-20-4962

E-mail: ptsilver4000@sg-silver.or.jp

(リハ科全体のアドレスのため、本文中に宛名が必要)

中弘南黒・西北五：藤田 俊文（弘前大学医学部保健学科理学療法学専攻）

〒036-8564 青森県弘前市本町66-1 Tel 0172-39-5981 (直通&Fax 兼用)

E-mail: pttoshi@cc.hirosaki-u.ac.jp

事務局ニュース編集部長：梅村 孝博（東北メディカル学院）
〒039-1522 五戸町字苗代沢3-6 TEL 0178-61-0606 FAX 0178-61-0034
E-mail : pt.umemura@rinken.ac.jp

編集委員：伴 久美子（黒石病院）
工藤 寛教（あおもり協立病院）
藤田 俊文（弘前大学）
川口 恵理（シルバー病院）
豊嶋 大輔（八戸城北病院）
加藤 義人（なかざわスポーツクリニック）
久保 稔（南郷メディエルデプラザ）

外交局広報部（HP 担当）：安田 友久（青森労災病院）

////////////////////////////////////
編集後記

梅雨に入り毎日むしむしした日の中皆様いかがお過ごしでしょうか。ワールドカップも終わり(日本が負けたので)なにかもぬけの殻になった気がします。サッカーの日本戦をはじめ、他の試合でも審判のミスジャッジが多く、それで勝敗が決まってしまった試合もあり何か後味の悪い試合もありました。皆様も徹夜でサッカー観戦をし、むしむしした日の中で疲労もたまりますとミスも出てきやすくなり、事故が起きやすくなりますので、気を引き締めていきましょう。 (文責：梅村)

////////////////////////////////////

奥 付

編集；青森県理学療法士会
発行；PT 事務局・ときわ会病院リハビリテーション科内
〒038-1216 南津軽郡藤崎町榊字亀田2-1
PHONE・FAX 0172-65-3698
E-mail ; ptaomori@m16.alpha-net.ne.jp